



園長だよ！

NO.7 R5.5.22(Thu)

先日、もも組で初めての身体測定を行いました。もも組さんにとっては何をやるにも初めて！身体測定って何？！洋服を脱ぐ？！

どうして？！と、き、とひとつひとつが戸惑いの連続だと思っただろうな。

体重計には象さんを付けて、そんなもも組の「お助けマン」として、ふじ組さん

象さんみたいに重くなったかな〜！ 毎年初回はふじ組さんにサポート組さんで

身長計にはキリンさんを付けて、トして貰っています。ふじ組さんがペアをつくり

キリンさんみたいに大きくなったかな〜と、もも組さんに視線を合わせるべく

少しでも抵抗を柔らげ、楽しく測定、膝まづいて時に顔を覗き込む

出来るよう工夫しているんですよ。ようにして話してくれたり…。

中にはふじ組さんが付いてくれることで嬉しくなっちゃって、はしゃいで

いるもも組さんに「順番だよ〜」と、「ここに並んで〜」と追いかけつ

必死で寄り添い、逆にふじ組さんの方がお世話をする事に一直線、

涙ぐむくらい頑張っていたり。

そんな中でも一番心を打たれたのは、いつも教室に

当初から、その身体測定という通常とは違った雰囲気や、ふじ組さんが来訪している状況にも抵抗があり、「やだ〜」「やら

ない!」と頑なに拒否していたAちゃん。暫くはふじ組さん「やってあげ

る…?」Aちゃん「……」ふじ組さん「脱いでみる?」Aちゃん「……」の

一方通行が続いていました。見かねて私「いいよ。初めてだから

ね。誰だって最初は『いやだな〜』って思うよね」と、そのまま

やってもいいからシール帳をロッカーに取りに行くのを手伝ってあげてね」と

(脱がずに)

計測値を記入するの?

旁で声を掛けました。頷いてふじ組さんとシール帳を出す為にロッカーに向かう道す

から、ふじ組さんがふと気が付いた様に「その洋服かわいいね〜」

とか、チラッと見えたインナーの柄を話題にしてくれていたんです。

その後の会話は聞き取れなかったんですが、少ししてから見ると

なんと、Aちゃんが洋服を脱いで、ふじ組さんと手を繋いで

測定 of 順番の列にちょこんとついていたんです。大人顔まけの

発想の転換と諦めずに向き合う真摯さとふじ組さんの真摯な

純心さがAちゃんの心を懐柔させたんですね〜! それからふじ組

さんの語りかけに笑顔で頷いていたり、測定後も粘土で一緒に遊んで

いたり…。

思えばふじ組さんとはまだ5才6才の小さな子ども…。そんなふじ組

さんがお姉さん、お兄さんとして懸命に全うしようとする健気な姿はど

のシーンも胸キュンの感動でした。この身体測定を通しての異年齢交流

から学ぶ事って計り知れないな〜と、ふじ組さん、もも組さんの互いの

笑顔から痛感します!

そして、もも組さんが大きくなった時、きっと同じ様にふじ組さんになった時

下 of 学年の子を慈しんで、この温かな思いやりが、優しく、思いやり、

伝播し継承されていくんですね。受けてその温かさ、

心地良さが心に染み、次に他者に与えられるものです

よね!



その時の様子のショットを何枚か添付しました。是非ご覧下さいね。